

誓約書

福崎町の条例規則を準用する条例（平成元年3月2日条例第1号）第1条において準用する福崎町暴力団排除条例（平成25年福崎町条例第3号。以下「福崎町条例」という。）を遵守し、暴力団を利することとならないよう措置を講じて暴力団排除に協力するため、下記2の誓約事項のとおり誓約する。

なお、発注者がこの誓約書の写し（裏面の役員一覧表を含む。）を兵庫県姫路警察署長及び兵庫県福崎警察署長（以下「署長」という。）に提供すること、署長に下記2（1）及び（2）に関して意見照会すること並びに署長から得た情報を発注者が他の業務において暴力団を排除するために利用することについて同意する。

記

1 契約の件名 _____

2 誓約事項

- （1）福崎町条例第2条第1号に規定する暴力団又は福崎町条例第2条第2号で規定する暴力団員に該当しないこと。
- （2）福崎町条例第2条第3号に規定する暴力団密接関係者に該当しないこと。
- （3）契約の履行に係る業務の一部を第三者に行わせようとする場合にあっては、上記（1）又は（2）に該当する者をその受注者とししないこと。
- （4）受注者は、本契約の履行に伴い、暴力団等からの妨害その他の不当な手段による要求を受けたときには、発注者に報告すると共に署長に届け出て、捜査上必要な協力を行うこと。
- （5）上記（1）から（4）のほか、この契約書の各条項に違反したときは、契約の解除、違約金の請求その他の発注者が行う一切の措置について異議を述べないこと。

年 月 日

中播衛生施設事務組合管理者 様

（受注者）

住 所

（所在地）

氏 名

〔 法 人 名 〕

代表者名

印

役員一覧表（誓約書関係）

【記載方法】

- ① 記載例に従って、役職、氏名、カナ、生年月日、性別を記載してください。
- ② 個人事業者の場合には代表者を、法人の場合にはその役員及びその支店若しくは常時業務の請負契約等を締結する事務所の代表者を記載してください。
- ③ 生年月日の記載について、元号に○をつけてください。
- ④ 性別の記載について、どちらかに○をつけてください。

役職	氏名	カナ	生年月日	性別
支店長	福崎 太郎	フクサキ タロウ	明治 大正 昭和 平成 年 月 日	男 女
			明治 大正 昭和 平成 年 月 日	男 女
			明治 大正 昭和 平成 年 月 日	男 女
			明治 大正 昭和 平成 年 月 日	男 女
			明治 大正 昭和 平成 年 月 日	男 女
			明治 大正 昭和 平成 年 月 日	男 女
			明治 大正 昭和 平成 年 月 日	男 女
			明治 大正 昭和 平成 年 月 日	男 女
			明治 大正 昭和 平成 年 月 日	男 女
			明治 大正 昭和 平成 年 月 日	男 女

福崎町暴力団排除条例（平成25年福崎町条例第3号） 抜粋
（定義）

第2条 この条例において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

- (1) 暴力団 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号。以下「法」という。）第2条第2号に規定する暴力団をいう。
- (2) 暴力団員 法第2条第6号に規定する暴力団員をいう。
- (3) 暴力団密接関係者 暴力団又は暴力団員と密接な関係を有する者で次に掲げるいずれかに該当するものをいう。
 - ア 暴力団員が役員（法第9条第21号ロに規定する役員をいう。以下同じ。）として、又は実質的に経営に関与している事業者
 - イ 暴力団員を業務に関し監督する責任を有する者（役員を除く。以下「監督責任者」という。）として使用し、又は代理人として選任している事業者
 - ウ 次に掲げる行為をした事業者。ただし、事業者が法人である場合にあっては、役員又は監督責任者が当該行為をした事業者に限る。
 - (ア) 自己若しくは自己の関係者の利益を図り、又は特定の者に損害を与える目的を持って、暴力団の威力を利用する行為
 - (イ) 暴力団又は暴力団員に対して、金品その他の財産上の利益の供与をする行為
 - (ウ) (ア)又は(イ)に掲げるもののほか、暴力団又は暴力団員と社会的に非難される関係を有していると認められる行為
 - エ アからウまでに掲げるいずれかに該当する者であることを知りながら、これを相手方として、下請契約、業務の再委託契約その他の契約を締結し、これを利用している事業者
- (4) 省略